

暦への信仰

平成22年9月26日（日）午後1時半より

場所 春日大社内 “感謝・共生の館”

大安の日を選んで結婚式を挙げた私たち二人に、心待ちにしていた赤ちゃんが授かりました。

戌（いぬ）の日を選んで無事に元気な赤ちゃんが産まれますようにと、神さまにお参りします。戌（いぬ）の日はもちろん、暦で確認しました。

今日は身近にあります“暦”を開いて、幸せさがしをしてみます。

日本人は古くより、暦（こよみ）を生活の指針として、また人生の礎として重宝してまいりました。

現在でも、普段は気にもかけなくても、冠婚葬祭など、人生の節目となると必要不可欠なものであると気づかされます。

今回、この暦の大切さについて、その基本的なところをお伝えするとともに、この暦を活用することによって、幸せな人生を歩むことができる、その秘訣をお

日程 9月26日（日）

午後 1時より 受付開始（感謝・共生の館）
1時半 西村禰宜による講話
3時 夫婦大国社ほか、お参り
4時頃 終了・解散（予定）

※事情により予定を変更することがあります。



春日伝統の「春日暦」

※ 参加費 1,000 円を当日受付にてお納めください。

※ ご参加の方は電車・バスをご利用ください（駐車場は別途料金が必要です）

お申し込みはFAX・お問い合わせは電話にて

〒630-8212 奈良市春日野町160 春日大社 広報研修部 （担当、今井）

FAX 0742-27-2114 ☎ 22-7788